

令和8年度 学校教育目標等

北海道留寿都高等学校（定時制課程）

1 校 訓 豊かな心 新たな挑戦

2 学校教育目標

- 自ら学ぶ意欲と態度を育み、創造性豊かな生徒を育てる
- 勤労を尊び、地域社会に積極的に貢献できる生徒を育てる
- 心身を鍛え、自己の役割と責任を自覚し、自立できる生徒を育てる

3 スクール・ミッション

- 将来につながる学びを深め、社会人基礎力と社会貢献意識を具有する生徒の育成
- 地域課題に向き合い、解決するために必要な資質・能力を身につけた生徒の育成
- 地域農業並びに社会福祉の振興に寄与するための実践力を兼ね備えた生徒の育成

4 スクール・ポリシー

育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー） 「卒業までに、このような生徒を育てます」

- 基礎・基本、応用を活かす学力と、各分野における専門的な知識・技能を確実に習得し、将来につながる学びを深め、自己実現に向けて惜しまず努力することができる生徒
- 心優しく、思いやりと温かさにあふれ、物事を多面的に捉え柔軟に対応できる生徒
- いきいきと明るく、意欲的な姿勢で物事に向き合い、他者との協働を大切にし、解決に向けて主体的に動くことができる生徒

教育課程編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー） 「このような学びを行います」

- 校内外の人財と関係機関・施設等、地域資源を最大限活用し、基礎・基本、応用を活かす学力と、各分野における専門的な知識・技能を確実に習得する。また、学校・家庭・地域が融合した特色ある取組を拡充し、生徒一人一人の将来につながる学びを行う。
- 国際農業コース
 - ・ 専門的な知識・技能を深める授業及び実習、地域と融合した教育活動、校外・海外農業実習、資格取得等を通じ、国内外で活躍する農業に係る担い手・創り手を育成する。
 - ・ 農業を取り巻く環境課題や地域課題について、主体的・協働的に解決策を見だし、高校が中核となる地方創生に向けた持続可能な取組を実現する。
- 農業福祉コース
 - ・ 専門的な知識・技能を深める授業及び実習、地域と融合した教育活動、施設実習、資格取得等を通じ、現場において即戦力となる介護職員の輩出と、より専門に特化した介護福祉士の養成及び国内外で活躍する福祉に係る担い手・創り手を育成する。
 - ・ 社会の現状や地域課題について、主体的・協働的に解決策を見だし、高校が中核となる地方創生に向けた持続可能な取組を実現する。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー） 「このような生徒を求めます」

- 本校の特色と教育活動を理解し、自分の将来のために、日々の経験を積み上げようとする人
- 農業や福祉に興味・関心があり、何事にも意欲的に取り組もうとする人
- 思いやりの気持ちと優しさを持ち、自他を大切にしようとする人

5 経営方針

～3本の柱<安全・安心な学校 主体的に学ぶ学校 活力ある学校>を基に～

Mission (ミッション)

確かな学力の定着と専門的知識・技能を習得する教育活動を通じ、健全な人財を育成する。
使命感・倫理観、コンプライアンスを遵守し、信頼される学校・応援される学校となる。
高校を中核とした地域活性及び地方創生を実現する (スクール・コミュニティ)。

Vision (ビジョン)

授業や行事等において「より良く」なるための工夫を行い、子供の将来につながる学びを深める。
学校・家庭・地域が融合する、多面的かつ持続的な教育活動を展開する。
地域の期待を超える価値を提供し、人と共に、人と地域の未来を拓げる (ウェルビーイング)。

Passion (パッション)

全ての子供たちに深い教育的愛情を注ぎ、認め合い・思いやりを大切にしながら人間力を育む。
学校を愛し、村を愛し、故郷を愛する、未来の担い手・創り手の育成を図る。
多様性と相違、受容と包括があふれた環境を追求する (ダイバーシティ&インクルージョン)。

6 重点目標

- 基礎・基本、応用を活かす学力の定着を図ると共に、専門分野の学びを深める学習指導を行う。
- 地域と協働し、地域力を活かした特色ある教育活動を展開する。
- 基本的生活習慣の確立と保健・美化指導及び安全指導の徹底を図る。
- 命を慈しみ、自他を大切に作る心豊かな人間教育を推進する。
- 個々のキャリア形成を尊重し、生徒の自己理解を深め、自己実現につなげる。

7 指導上の重点事項

学 習 指 導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎・基本、応用を活かす学力及び学習習慣の定着を図る。 ○ 専門性の高い産業人の育成を目指した専門分野の学びを深める学習指導を行う。 ○ 「主体的・対話的で深い学び」となる学習指導の充実及び ICT の効果的な活用を図る。 ○ 生徒の学習意欲がより向上する授業の実施及び指導と評価の一体化を図る。 ○ 授業研修や授業公開、校内研修会等を積極的に実施し、教科横断的な取組の推進及び教科指導力の向上に努める。
生 徒 指 導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的生活習慣やけじめのある生活態度の確立及び礼儀指導に努める。 ○ 全教職員の協働体制による日常生活指導の充実を図る。 ○ 教育相談や特別な支援を要する生徒の計画的な対応を推進すると共に、外部関係機関やスクールカウンセラー等との密な連携・協働を通じ、個に応じた指導の充実を図る。 ○ 教職員間の情報共有を図ると共に、家庭・地域及び関係機関等との連携・協働を深め、問題の早期発見と未然防止に努める。 ○ いじめ防止基本方針に基づき、組織的に早期発見・早期対応に努める。
進 路 指 導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3年間を見通した計画的・系統的・継続的な進路指導の充実を図る。 ○ 個々のキャリア形成に即した職業観・勤労観の育成を図る。 ○ 各教科・科目やHR等と融合した組織的・系統的な進路指導を推進する。 ○ 生徒のキャリア形成を尊重した指導体制の整備と校内研修の充実を図る。 ○ 各種資格取得を積極的に取り入れ、生徒の能力や可能性を伸ばす指導に努める。 ○ 保護者や関係機関等との密な連携・協働による進路情報の掌握と提供に努める。 ○ 実習やインターンシップ等を活用して職業観の醸成を図る。
健 康 ・ 安 全 指 導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭・地域・関係機関と協働・連携し、自他の生命や人権を尊重する心の育成及び安全指導の徹底と交通安全意識の向上に努める。 ○ 危機管理能力を身につけ、自他の安全確保に気がつき行動できる態度を育成する。 ○ 正しく情報を収集し「最適解」「納得解」を見つけ、適切な判断や行動、柔軟な修正や対応ができる力の育成を図る。 ○ 保健・美化活動をとおして、自らが心身の健康づくりや環境美化に努める意識を高める。

(以下余白)